緑風舎 演奏家応援コンサート 第２弾

演奏家にエールを！　拍手でブラボーを !!

郷古廉 Sunao Goko

Solo Violin Recital ヴァイオリン・リサイタル

©Hisao Suzuki

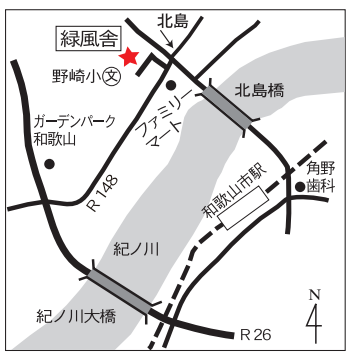
1993年生まれ。宮城県出身。2006年第11回ユーディ・メニューイン青少年国際ヴァイオリンコンクールジュニア部門第１位（史上最年少優勝）。2013年８月ティボール・ヴァルガ シオン国際ヴァイオリン・コンクール優勝ならびに聴衆賞・現代曲賞を受賞。
2007年12月のデビュー以来、新日本フィル、読売日響、東響、東京フィル、日本フィル、大阪フィル、名古屋フィル、仙台フィル、札響、アンサンブル金沢等、各地のオーケストラと共演。共演指揮者にはゲルハルト・ボッセ、秋山和慶、井上道義、尾高忠明、小泉和裕、上岡敏之、下野竜也、山田和樹、川瀬賢太郎各氏などがいる。
2011～12年、2014年《サイトウ・キネン・フェスティバル松本》でストラヴィンスキー作曲「兵士の物語」に出演。《東京・春・音楽祭》、《ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン》にも招かれている。またリサイタルにも力を入れており、2017年より３年かけてベートーヴェンのヴァイオリン・ソナタ全曲を演奏するシリーズも取り組んだ。
これまでに勅使河原真実、ゲルハルト・ボッセ、辰巳明子、パヴェル・ヴェルニコフの各氏に師事。国内外の音楽祭でジャン・ジャック・カントロフ、アナ・チュマチェンコの各氏のマスタークラスを受ける。
2014年にEXTONレーベルより無伴奏作品によるデビューCDをリリース、2015年にnascorレーベルよりブラームスのヴァイオリン・ソナタ集を、2020年１月にEXTONレーベル第４弾となる「ベルギー・アルバム」をリリースした。
2019年第29回出光音楽賞受賞。
現在、国内外で最も注目されているヴァイオリニストのひとりである。
使用楽器：1682年製アントニオ・ストラディヴァリ（Banat）

＊ピアニスト・ホセ・ガヤルドとのデュオ・リサイタルとして予定しておりましたが、新型コロナウイルスの状況を考慮し、無伴奏リサイタルに変更となりました。

ビーバー：「ロザリオのソナタ集」より第16曲〈パッサカリア〉
イザイ：無伴奏ヴァイオリン・ソナタ第2番 イ短調 Op.27-2
バッハ：無伴奏ヴァイオリンのためのパルティータ第2番 ニ短調 BWV1004
バルトーク：無伴奏ヴァイオリン・ソナタ Sz117

2020年12月12日（土）16：00開演（15：30開場）

緑風舎音楽ホール

料　金　前売：8,000円　予約制：40名（予約時にお名前とご連絡先をお伝えください）
協　賛　岡畑興産グループ

緑風舎　〒640-8402　和歌山市野崎165（月・水～金（除：祝日）10:00～17：00）
お問い合わせ：tel. 073-455-2313　fax. 073-488-7406
チケット予約：tel. 073-494-8466
e-mail : ryokufusha@gmail.com　http://www.g-ryokufusha.com/